

# くらしの相談センター だより

所長 宮原春夫 2023年1月 第232号

発行：くらしの相談センター  
〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 044-246-6823  
E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP) http://kurasino-soudan.jimdo.com/

読者のひろば

絵手紙



2023年が  
安心して暮らせる社会に  
なりますように  
迎春  
鳥獣戯画より

新婦人・川崎南支部エンゼル班  
星野 路子(藤崎在住)

かと思いきや、Wさんのご主人にはもう一人別れた奥さんがいて、その女性との間にも子供がいることがわかりました。しかもその子は生まれてすぐ養子に出され、現在はアメリカに住んでいます。住民票が日本国内に

川崎区のWさん(80代)が、亡くなったご主人の預金口座の解約手続きの依頼に見えました。ご主人とは再婚で子供はいませんが、ご主人は前妻との間に子供がいました。何十年も会っていないかったとしても、子供は子供。Wさんは連絡先も知らず、葬儀にも呼びませんでした。

## 相談事例 (その208)

### 再婚相手が死亡、相手には前妻との間に子供が

再婚相手が死亡、相手には前妻との間に子供が。相談センターで戸籍を調べて連絡先を確認し、「あなた達のお父さんが亡くなり、相続人であるあなた達に手続きを協力してほしい」旨の手紙を出しました。幸い、その子供たちは小さいときに別れたたりの父親であるWさんのご主人に恨みも持たず、立派に成人してそれぞれ家庭を持っていました。

さあ、これで相続手続き完了かと思いきや、Wさんのご主人にはもう一人別れた奥さんがいて、その女性との間にも子供がいることがわかりました。しかもその子は生まれてすぐ養子に出され、現在はアメリカに住んでいます。住民票が日本国内に

## 迎春

新年あけましておめでとございます。昨年はコロナ禍のもとで7月の応援コンサートにアッシュさんとザ・のんべーずの皆さんを迎え、9月の19周年記念セミナーでは、夢見亭わづらさんと藤田温久弁護士で勉強し、12月には年末パーティーを原田・高橋さんの民謡とザ・のんべーずの皆さんの出演で楽しく締めくくりコロナ感染対策も出来て喜ばれました。今年も13人のスタッフ、6人の専門相談員、16人の運営委員が、一丸となってこれまで以上に皆様のお役に立てる相談センターとなるよう頑張る決意です。どうぞよろしくお願いいたします。

2023年1月吉日 くらしの相談センター運営委員会

風水害の時  
ペットと避難する際のお願い  
風水害の時には  
ペットも避難所に連れていくことができます。  
\*震災の際には避難所の判断により異なりますのでご注意ください

- 必ずケージを持参ください。ケージに入っていない動物は避難所には入れません。避難所にケージ等の準備はありません。チャックの無い袋やリックは不可です。
- 飼い主を明示してください。ネームプレート等をつけてください。犬は首輪に鑑札、狂犬病予防注射済票をつけて、リードも持参してください。
- 餌、水、器、掛け布、ゴミ袋、ペットシート、雑巾をご用意ください。その他必要な物を準備しましょう。
- 避難場所では、人の避難スペースと一緒に入ることはできません。同伴避難ではなく同行避難です。
- 帰宅時はケージ周辺を掃除して、ゴミは各自持ち帰ってください。

問い合わせ先  
川崎市健康福祉局保健所生活衛生課  
044-200-2447

渡田在任  
小林 順子

現場を経験した者として配置基準の問題を見直すことには、それなり配慮が必要で、川崎市の場合、一定の決まりがあります。(別表) ペットも安全で皆が気持ちよく避難できるように配慮しましょう。

現場を経験した者として配置基準の問題を見直すことには、それなり配慮が必要で、川崎市の場合、一定の決まりがあります。(別表) ペットも安全で皆が気持ちよく避難できるように配慮しましょう。

田母神 良子さん

子どもに話しかけられても「ちょっと待ってね」ではなく、きちんと受けとめてやって、一人ひとりが大切にされる保育ができるように、配置基準の見直しの取り組みを広げなければなりません。

配置基準の改善は待ったなしです。OBとして子どもたちのために、配置基準の改善を進める運動に参加していきます。

シリーズ  
ご存知ですか

## ペット飼育者の皆様へ

犬や猫、その他のペットを家族同様に、大切に一緒に暮らしている方が沢山いらっしゃると思います。そんな、平穏な日々にも最近地球の温暖化の影響が、台風による水害や、地震等も私たちが体験した事のない大規模なものになっています。

ペットと一緒に避難所に行くことができませんが、犬アレルギー・動物嫌い等様々な人が集まる所に連れて行くためには、それなり配慮が必要で、川崎市の場合、一定の決まりがあります。(別表) ペットも安全で皆が気持ちよく避難できるように配慮しましょう。

## 保育士一人が30人も見なければならぬ 今の配置基準の見直しを

保育士による園児への虐待が相次ぐ中、定年退職した友人が「世の中がこんなにもかわっているのに、配置基準(保育士一人当たりの見てよい子どもの数)74年も変わらないのはおかしいわよ」とつぶやきました。

現場を経験した者として配置基準の問題を見直すことには、それなり配慮が必要で、川崎市の場合、一定の決まりがあります。(別表) ペットも安全で皆が気持ちよく避難できるように配慮しましょう。

田母神 良子さん

子どもに話しかけられても「ちょっと待ってね」ではなく、きちんと受けとめてやって、一人ひとりが大切にされる保育ができるように、配置基準の見直しの取り組みを広げなければなりません。

配置基準の改善は待ったなしです。OBとして子どもたちのために、配置基準の改善を進める運動に参加していきます。



迷ったとき、困ったとき、ぐらしの相談センターへ(無料です)

12月の相談内容と件数  
(11月21日～12月20日に受けたもの)

相談内容	件数	
	当月	1-12月合計
住宅問題	1	14
生活保護	1	14
身障者問題	0	5
就職・仕事	0	8
医療・病院	0	8
市への要求	0	3
多重債務	0	1
架空請求	0	1
税金・年金	0	1
交通事故	1	2
子供問題	0	0
離婚問題	0	1
弁護士等の相談	1	14
不動産問題	0	8
後見・相続	1	26
その他	8	68
合計	13	174
開設からの総合計 (2003年9月)	7898	

**ぜん息患者と市民が  
市役所前行動**  
日時 1月 31日(水)  
11:30～13:00  
場所 川崎市役所前  
◆団体旗、のぼり旗などを  
持ってかけつけて  
ください

- 全国公害被害者総行動  
神奈川協同行動実行委員会
- 川崎公害病患者と家族の会
- 川崎北部のぜん息患者と家族の会
- 川崎公害根絶・市民連絡会

**1月の予定**  
★**無料法律相談日**  
☆**1月17日(火)**  
予約が必要です。  
時間が限られています。  
要件はまとめて  
●**相談時間**  
午後18時30分より  
相談センターは  
午前10時～17時  
土日祭日はお休みです

**中央地域  
境町相談所**

日本共産党中央地域  
後援会事務所  
**「困ったとき・  
迷ったとき」**  
ご相談ください。  
午後 13時～16時  
(土・日・祭日除く)  
電話 044-233-5812  
所長 片柳すすむ

**ぜん息患者と市民が  
市役所前で抗議行動**  
川崎市の福田市長がぜん息患  
者の「いのち綱」である成人ぜ  
ん息患者(約9千人)と小児ぜん  
息患者(約4千人)の医療費救済  
制度を廃止しようとしている問  
題で、12月15日ぜん息患者と市  
民約90人が市役所前に集まり  
「廃止反対」の抗議の声を上げ  
た。年間6000人増え続けるぜ  
ん息患者制度廃止ではなく、原  
因究明と対策をと第2弾の市役  
所前行動に参加してください。

オンデマンドプリント・ウェブシステム  
プリンターのご用命は  
有限会社 **協立印刷社** へ  
ホームページ <http://www.kawa-kyo.co.jp/>  
川崎区貝塚 2-14-11  
tel 044-222-4205

昭和21年創業 **近代書房**  
古書売買  
日本の古本屋 検索  
☆インターネット販売を始めました ……  
…………… 当店の最新情報をごらんください  
☆営業時間 10時～18時 定休日 月木曜日  
川崎市川崎区砂子 2-8-17  
tel 044-222-3482 fax 044-222-8484

《訪問リハビリ・マッサージ》  
(株)川崎幸はりきゅう院  
さいわい訪問  
マッサージセンター  
【各種保険取扱い】  
tel 044-555-6629  
fax 044-555-3241

キムチをつくり続けて30年  
新鮮野菜・キムチの  
**(有)グリーン  
フーズあつみ**  
ホームページ検索  
グリーンフーズあつみ 検索  
川崎区大島 3-35-7  
tel 044-288-7616

暮らしの相談センターのスタッフのみなさん、関係者のみなさんの日頃の活動に敬意を表します。第231号のくらしの相談センターだよりによると、2003年9月の開設以降、相談件数は7885件と長年、取り組まれてきた活動の積み重ねとともに、今年の2023年は20年という節目の年ということ、私も心から連帯をします。



原田さんと高橋さん  
楽しくうづくろし、  
次々に相  
らくらに  
相談

**2022年12月18日  
年末パーティー開催**  
宮原所長の挨拶の後、3年ぶりに民謡歌手の原田さんと三味線の高橋さんが出演され、楽しくうづくろし、次々に相談

中締めで、宮原所長が4月の地方選の投票日が私の誕生日で、数の方は、一品でごめんなさい。最後は、片柳所長代理が閉会の挨拶で、相談センターの相談の解決しやすさのためにも、4月の統一地方選で私片柳を勝たせて下さいました。



ザ・のんべーずのみなさん

には欠かせない「ザ・のんべーず」の歌と演奏に聞きほれ、最後にお待ちかねの抽選会、カンパでいただいた景品の数も多く、参加者の1・5倍の景品がある為、中央プランナーの木村会長夫婦に偶数と奇数に分かれてもらい、じゃんけんして勝った偶数のチケットを持っていく人に2回目の抽選が出来る、景品をダブルで持ち帰る事が出来ました。(奇数の方は、一品でごめんなさい)。

す。誕生日に県会・沼上、市会・片柳、後藤の3人が当選することが私の誕生日になるので皆様よろしくお願ひします。と結び、最後に、片柳所長代理が閉会の挨拶で、相談センターの相談の解決しやすさのためにも、4月の統一地方選で私片柳を勝たせて下さいました。

■くらしの相談センター  
年末パーティーに  
参加して  
沼上とくみつ

憲法25条、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」、くらしの相談を通じて、生活が前向きに変わっていくことは、まさに憲法が暮らしにゆきわたる大切な活動だと思えます。私も県民の命と暮らしを守る役割を神奈川県政が果たしていくために、川崎区から再び共産党の県議会議員を誕生させ、党川崎市議団・国会議員団とも連携する架け橋となるために、全力でがんばります。

どうぞ、よろしく  
お願ひします。